

起業イズム講座 「会計と税務の基本技能」

日欧起業家フォーラム

由田 聡

起業イズムとは

- I,S,Mの頭文字はそれぞれ、
IDEA,SKILL,MONEYからきている。
- アイディアは起業における想像力を結晶させたもの
- スキル(技能)は起業を実現させるための知恵
- マネー(収益および資金力)は起業の目的であり、起業を続けていくための燃料

起業家にとって必要な会計とは何か

- 過去の財務成績？
- 「ペーパーワーク」？
- 会計士か税理士に1年一度やってもらうこと？
- できるだけ考えないようにしている？
- 儲かっていればいい？

会計の起業イズム

- 会計は会社の基礎情報、現在過去未来を知るための方位磁石 — 未来に注目
- こういうことがやりたいと思っているのに出来ないと思っているアイデアがありませんか？
- スキルが改善されれば、会計費用節約に通じる
- ほんとに儲かっていますか？資金はあまっているのですか？足りないのですか？

会計士の選び方、接し方

- 起業家にとっては一番身近な存在。相談に乗ってもらえるような関係をつくれれば最高。
- 時間で報酬水準が決まっているので、できるだけ自分で書類や数字などをまとめてパッケージにして、専門的な部分だけやってもらう

会計の簡単な実務

- 費用としての請求書と売上としての請求書を整理して記録する。
- 銀行ステートメントでは実際の現金の動きが見える。これを基に帳簿をつけることを現金主義という。 X
- 実際には業者に対する支払いをずらしたり、客がなかなか払ってこなかったりする。債権債務で記録するのを発生主義という。 O

損益計算表と貸借対照表

- 1年間(例)の期間の収益と損益を会計基準に合わせてまとめた表を損益計算表 (PROFIT & LOSS ACCOUNT) という。ビデオカメラで財務状況を連続的に撮ったもの？
- 年度末の資産と負債を列挙して並べ、資本と対比させたのを貸借対照表 (BALANCE SHEET) という。カメラで財務状況の全体像を一枚で撮ったもの？

損益計算書 (Profit & Loss A/C)

• 売上	120,000
• 売上原価	<u>70,000</u>
• 粗利	50,000
• 家賃	12,000
• 人件費	10,000
• その他間接費	<u>10,000</u>
• 税前利益	18,000
• 法人税	<u>3,040</u>
• 税引後利益	14,960

貸借対照表 (Balance Sheet)

• 固定資産 (車、コンピューター)	15,000
• 流動資産 (現金)	20,000
• 流動資産 (売掛金)	12,000
• 流動負債 (買掛金)	15,000
• 流動負債 (ローンその他)	<u>10,000</u>
•	22,000
• 資本金	1,000
• 累積損益	6,040
• 当期利益	<u>14,960</u>
•	<u>22,000</u>

財務諸表をみてどうするか？

- 損益計算表と貸借対照表で一番金額の大きいものは何か？ それで何をするか決める。
- 費用が多い — 削減する方法はないか？
- 資産が大きい — 何か他に転用できないか？売れないか？運営ができないか？
- 負債が大きい — 削減する方法はないか？将来債務超過にならないか？

過去現在から未来へ

- 未来は直線的？とりあえず予想してみる。
- 損益分岐点 — いくら売れればとんとんか？
- 未来は階段状？ 倉庫を借りる？もっと大きい事務所へ？セールスパーソンを雇う？常に可能性を探し続けるのが良いのでは？

税金について

- 自己申告であるため、確定はしない。
- 税務署はランダムチェックと特に不審な申告書をチェックする。受取利息、支払利息が発生し、ある程度時間が経てば時効になる。
- 税務署職員は追加徴税をすると手柄になるため、現金が多いと思われれば調査してくる？
- www.inlandrevenue.gov.uk で調べる。